

補助金の交付状況に係る調書【令和元年度交付分】

補助金の名称		未来の人材活躍補助金		市の担当部課	市民部地域協働課		
				問い合わせ先	0568-44-0349		
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		犬山マルシェ実行委員会		代表者名	吉野 孝博		
関係規定	法令	—		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	未来の人材活躍補助金交付要綱		
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		公募により選定	補助開始年度	平成29年度	補助終了年度	未設定	
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		—					
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		未来を担う市民の特技や志向を活かした社会参画につながる事業に対して助成金を交付することで、まちづくりにおいて活躍する市民を育成し、魅力的な市民協働社会の実現に寄与することができる。					
補助金の額 （ ）は一般財源の額		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度予算		
		250,000 円	100,000 円	50,000 円	300,000 円		
		(125,000 円)	(50,000 円)	(25,000 円)	(150,000 円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容		地域に密着した豊かな生活提案を通じて"犬山での日々の暮らし"の価値を、参加者が発見できるようなマルシェを開催。マルシェでは、犬山市及び周辺地域から出店者を募り、地域の多くの方が活躍できる場を創出。また、SNSやチラシでの情報発信により、市内の小学校・子ども未来園など子育て世代を中心に広報活動を実施。					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—			
		うち補助事業全体の経費		467,009 円			
		うち補助対象経費		467,009 円			
		補助対象経費の内訳		報償費		103,310 円	
				使用料及び賃借料		103,888 円	
				需用費		223,211 円	
				役務費		6,600 円	
寄附金				30,000 円			
補助額の算出方法		補助率、補助額		補助対象経費の10分の10に相当する額			
		補助限度額		50,000円			
		精算の有無（変更交付）	有	その理由	助成金を前払いし、事業完了後に精算するため		
補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）		魅力的な市民協働社会の実現に向けて、未来のまちづくりを担う人材が社会の中で活躍する事業の実施を経験することができ、社会参画のすそ野を広げることができた。					
その他参考事項		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—			

※令和元年度の実績に基づき作成しています。